

■色彩基準について

本市では、色彩を正確かつ客観的に表すための尺度として、JIS（日本工業規格）によって規定され、国際的に広く普及している「マンセル表色系」を使用しています。

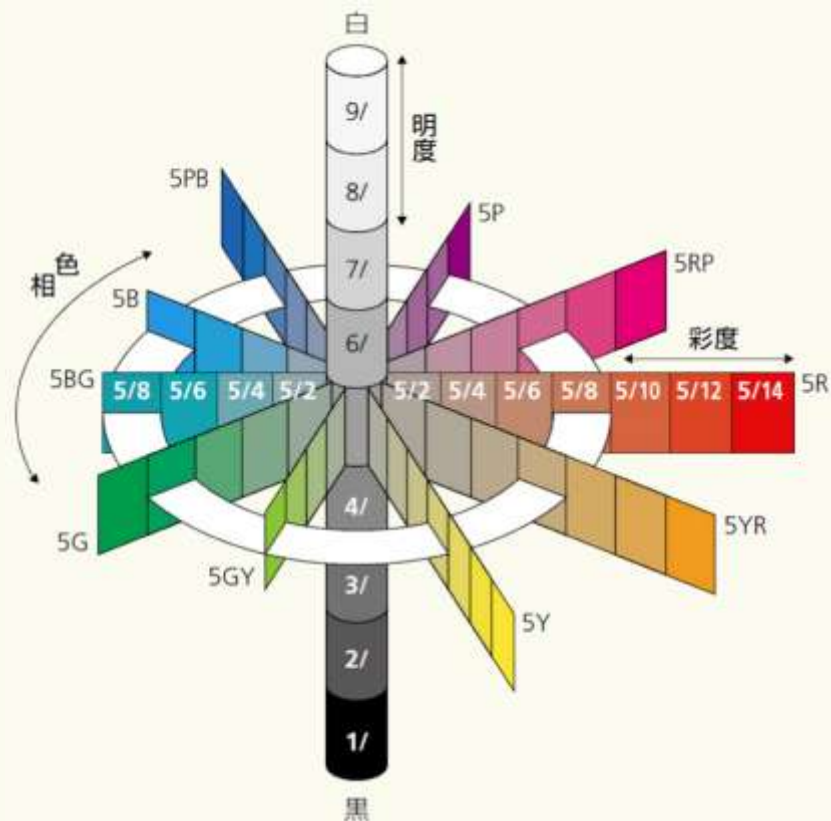
マンセル表色系では、一つの色彩を「色相」、「明度」、「彩度」という三つの属性の組み合わせによって表します。

【色相】色合いの違いを表します。R(赤), Y(黄), G(緑), B(青), P(紫)とその中間色の YR(黄赤), GY(黄緑), BG(青緑), PB(青紫), RP(赤紫)の計 10 種と、その度合いを 0~10 で組み合わせ、5R、10YR のように示します。

【明度】色の明るさの度合いを表します。0~10 の数値で示し、小さいほど暗く、大きいほど明るくなります。

【彩度】色の鮮やかさの度合いを表します。0~16 の数値で示し、鮮やかな色ほど数値が大きくなりますが、最大の数値は色相によって異なります。白・黒などの無彩色は 0 となります。

これら三つの属性を色相、明度、彩度の順に並べたものがマンセル記号です。



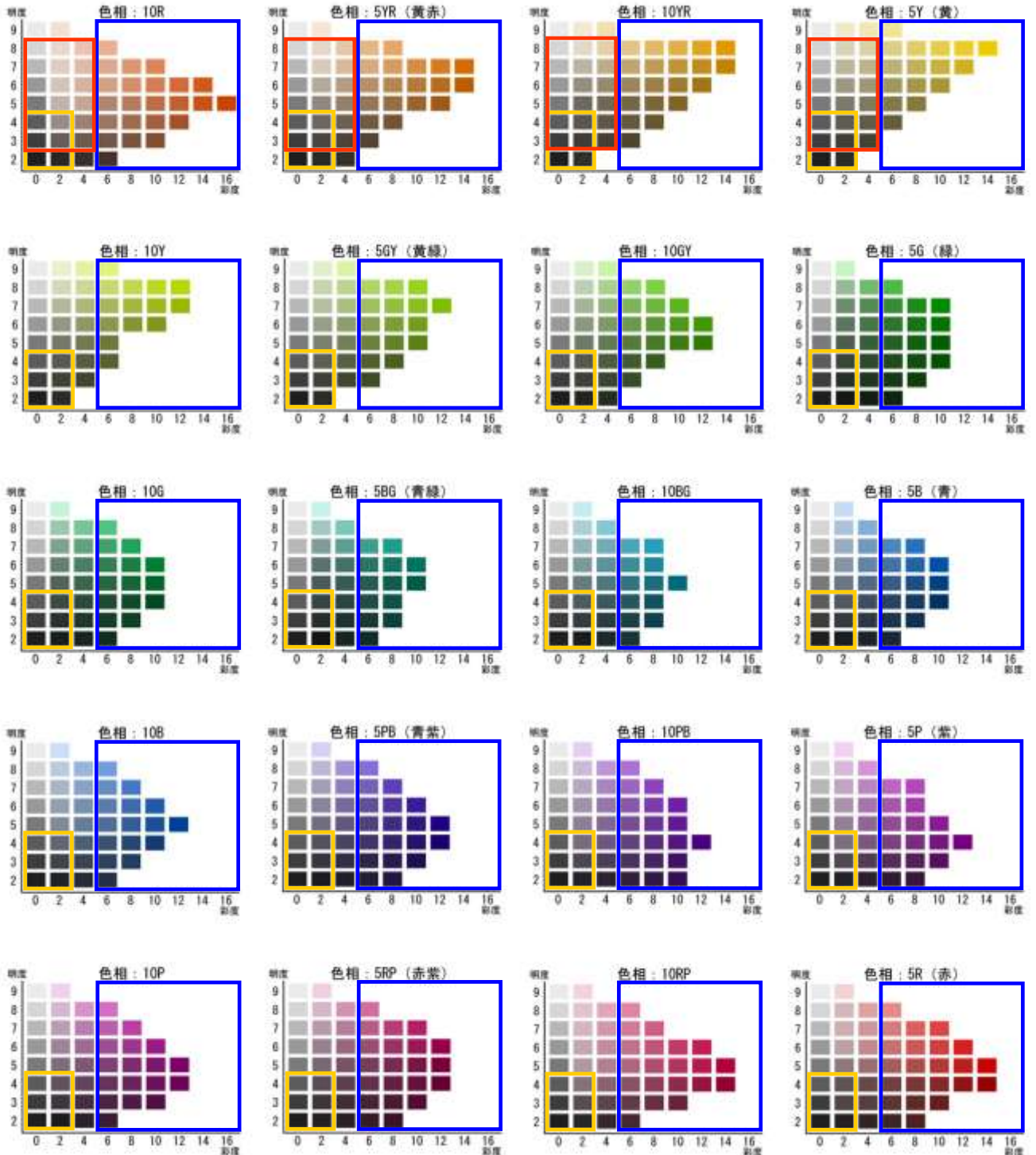
マンセル表色系

※印刷物のため、実際の色とは異なる場合があります。

【参考：色彩基準のイメージ】

①一般市街地区域

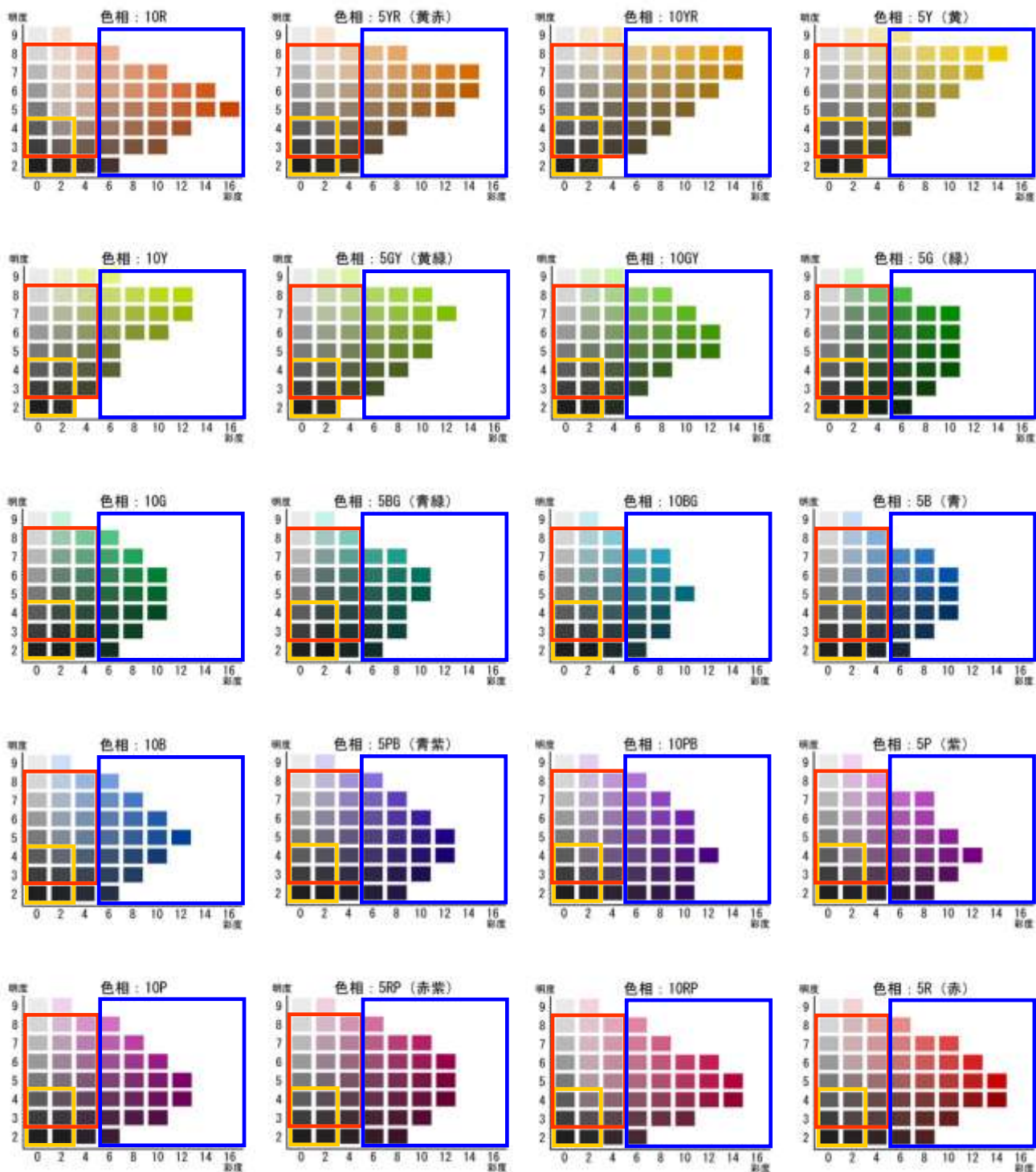
		色相	明度	彩度	凡例
推奨色	屋根	-	4.0 以下	2.0 以下	
	外壁	10R~5Y	3.0 以上 8.0 以下	4.0 以下	
禁止色	屋根・外壁	-	-	6.0 以上	



※印刷物のため、実際の色とは異なる場合があります。


②村上駅前区域及び瀬波温泉区域

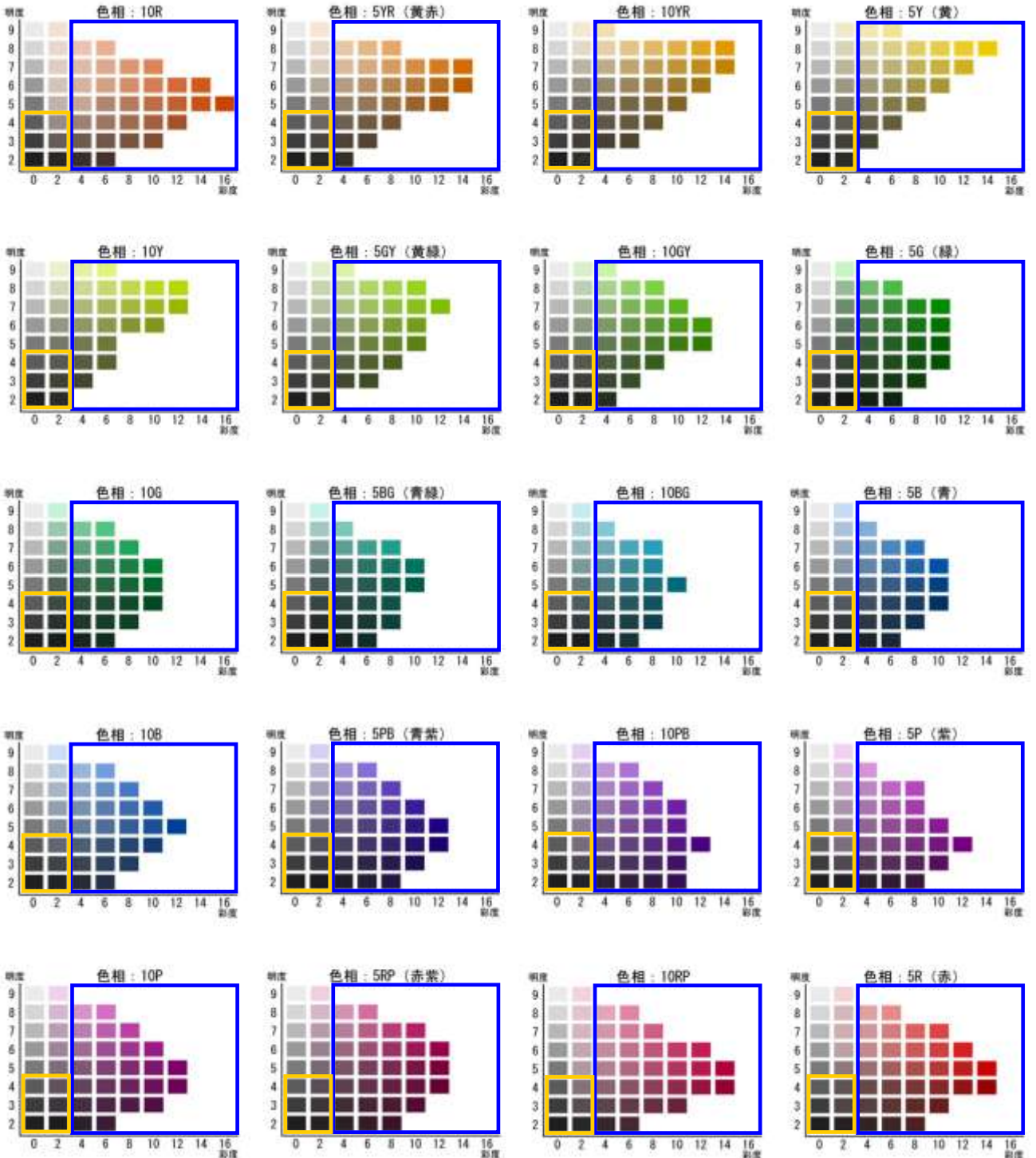
		色相	明度	彩度	凡例
推奨色	屋根	-	4.0 以下	2.0 以下	
	外壁	-	3.0 以上 8.0 以下	4.0 以下	
禁止色	屋根・外壁	-	-	6.0 以上	



※印刷物のため、実際の色とは異なる場合があります。


③-1 自然環境区域及び重点地区【屋根】

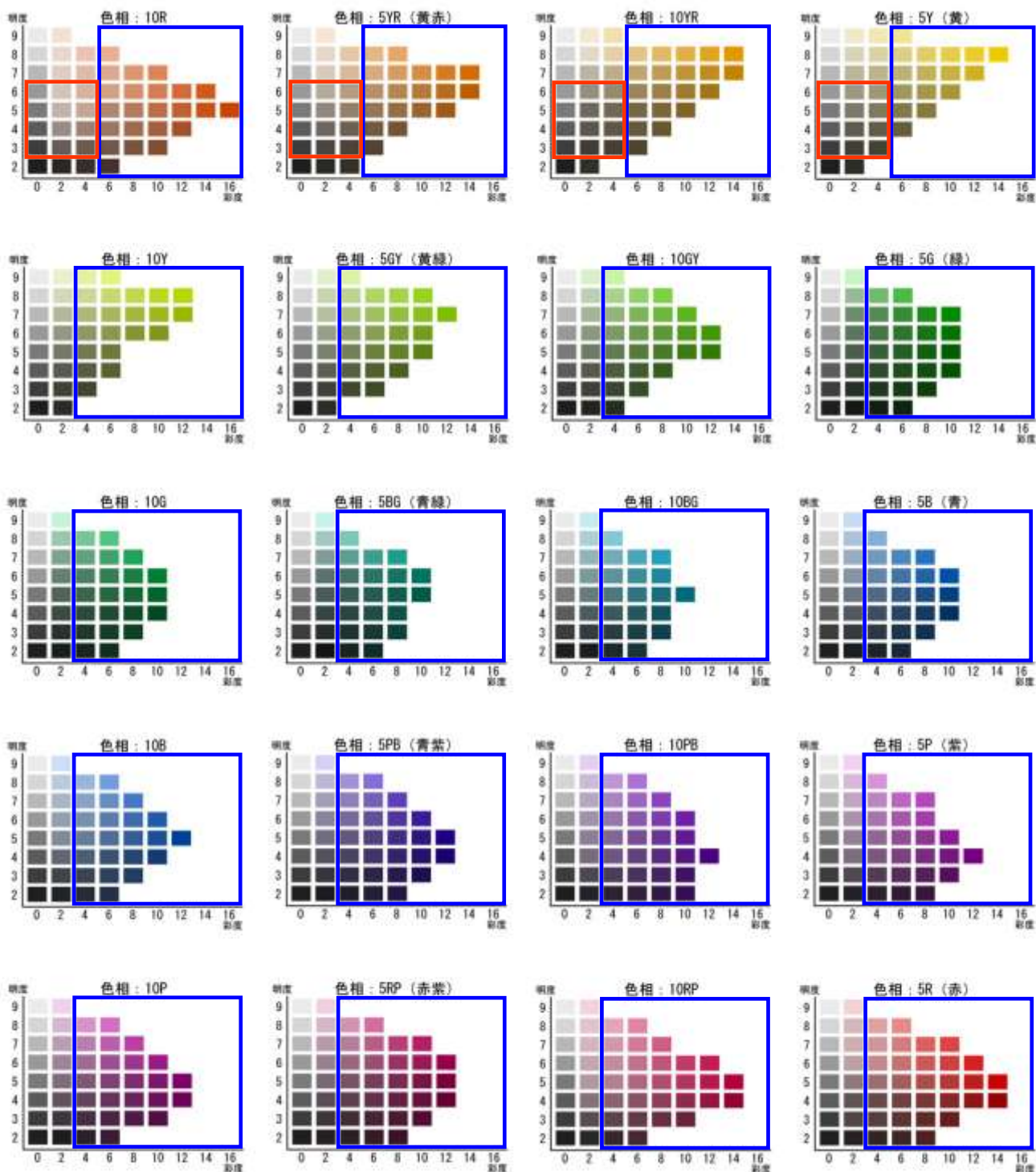
		色相	明度	彩度	凡例
推奨色	屋根	-	4.0 以下	2.0 以下	
禁止色		-	-	4.0 以上	



※印刷物のため、実際の色とは異なる場合があります。

③-2 自然環境区域及び重点地区【外壁】

		色相	明度	彩度	凡例
推奨色	外壁	10R～5Y	3.0以上 6.0以下	4.0以下	
禁止色		10R～5Y 上記以外	- -	6.0以上 4.0以上	



※印刷物のため、実際の色とは異なる場合があります。